



プロフィール

医療法人浜口歯科 院長 浜口順弘 先生  
 岐阜歯科大学歯学部卒業後、徳島大学歯学部 歯科第一補綴学講座勤務。平成5年に医療法人浜口歯科設立。日本口腔インプラント学会会員、日本顎咬合学会会員、SJCD会員、国際歯周内科学研究会会員。

虫歯の予防はしているのに歯がしみます。何の病気でしょうか？



酸蝕症に注意してください。



最近冷たいものを飲むと、歯がしみます。また歯の表面や角が少し丸まっています。健康のために毎日酢を飲んでいるからでしょうか？ 見た目も悪く気になっていきます。どういった処置がありますか？

(35歳女性)



虫歯でもないのに、歯質表面が損失した状態を Tooth wear (トゥース・ウ

エア)と言います。欧米では、虫歯、歯周病に次ぐ第三の歯科疾患と注目されています。歯軋り・噛み締めなどによる咬耗、歯ブラシによる磨耗のほか、酸による歯質の欠損(ただし細菌が関与しない酸によるもの)による、酸蝕といった原因が挙げられます。

症状は何と言っても「歯がしみる」こと。患者様の感じる不快症状として知覚過敏に該当します。症状が軽度のことが多いので、気がつかないことが多いです。原因としては酸性飲料の摂取のほか、酢やクエン酸、ワインの摂取量の増加、さらには拒食症・過食症などの摂食障害による嘔吐によつて胃酸が口に入り酸蝕になることもあります。

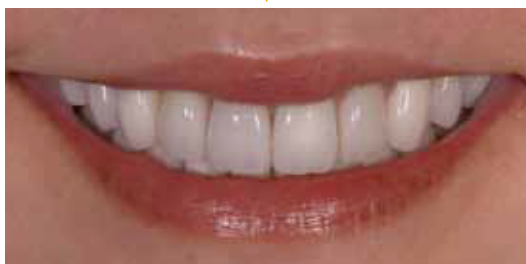
処置は軽度のものであれば経過処置から知覚過敏処置となります。歯科への受診が遅れると、歯が磨り減りかみ合わせの面が平らになったり陥凹したり、歯の側面(根元)も陥凹したりするともはや歯の原型は失われてしまいます。歯に同色のものをつめる処置や、歯を大きく削りかぶせる処置になります。ひどくなる

と痛みなどの症状が出て神経の治療が必要となることもあります。同時に内因性の場合、他科との連携が必要になってきます。

当院では噛み合わせ、見た目の改善によりコンプレックスをなくし、患者様のステキな笑顔を取り戻すことを目的としています。多くの症例を有するので酸蝕症で悩んでいる方のお役に立てると思います。ぜひご相談ください。



◀酸蝕症によって、歯が欠けた状態。



◀オールセラミックスのクラウンが装着され、見た目もきれいに。

医療法人

★詳細はP60

浜口歯科

徳島市二軒屋1-26 ▲0120-814-825

▲088-623-8148 図6台

http://hamaguchi-dental.com/

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00~13:00	○	○	○	×	○	○	×
15:00~20:00	○	○	○	×	○	○	×
※祝日は休診							